

## 平成 28 年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	126	学校名	仙台市立泉松陵小学校	校長名	千田 博史
------	-----	-----	------------	-----	-------

### 1 ～「豊かなけやき山」～

2 仙台市立泉松陵小学校は、杜の都仙台の北部、松陵団地にあります。全校児童数は357名です。校庭の南側にはけやき山という山があります。以前は木の枝や草が生い茂っていて人が入れる状態ではありませんでしたが、12年前松陵西小の頃に整備が開始され、現在では学校のシンボルとして親しまれてきています。休み時間になると、虫取りや草花遊び、鬼ごっこや探検遊びで多くの子供たちでにぎわいます。また、生き物や植物の観察、スケッチなど、勉強のために入ることも多いです。冬が一番人気はソリ遊びで、雪が積もった日にはソリ遊びのための長い行列ができるほどです。

けやき山活動は、毎年、5年生が中心となって活動しています。5年前から、「宮城県森林インストラクター協会」の方々と学習を進めたり、山を整備したりしてきました。今年度は、これまでであった遊歩道の修理や木の枝のせん定の手伝いを行いながら、グループごとに分かれて活動を行ってきました。

☆生き物グループ（巣箱修理・新設、昆虫のための土作り）

☆植物グループ（苗木植え、野草観察、野草遊び）

☆遊歩道グループ（道路の補修、整備）

☆遊具グループ（遊具の補修、ベンチ作り）

☆小物グループ（植物観察、コマ、草笛、弓矢などの道具作り）



各グループにインストラクターの方が入ってくださったので、子供たちは自分の作業に取り組むだけでなく、木々の特徴、生き物の習性、植物の特性などを学びながら活動することができました。

自分たちが作ったもので下級生が遊んでくれたり、学習に利用してくれたりするのを見ることが5年生の楽しみになっています。発展学習として、9月には泉ヶ岳宿泊学習の時に、自然散策をインストラクターの皆さんと行いました。また、11月には、県民の森に行き、山、植物などの学習をさらに深めました。



### 3 取組の成果

一年間の取組を通して、けやき山のすばらしさ、自然の豊かさ、それらを守っていくことの大切さなどを学ぶことができました。また、自分たちが造り上げた物をまわりの人が利用し、喜んだり楽しんだりする姿をみて充実感を感じる子供も多数見られました。

次の学年への引き継ぎをしっかりと行い、「豊かなけやき山」をこれからも育てていきたいと思っています。